

岐大通 2008



絵：ひらっち

『ざいだおり』は、FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めて試合会場でお配りしています。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになってしまいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

ベガルタ仙台 戦

3/16 (日) 13:00~

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

『J』公式戦デビューを果たしたFC岐阜は、開幕戦で昨年度J1だったヴァンフォーレ甲府相手に見事勝ち点をGETして戻ってきた。選手も、そして現地まで駆けつけたサポは手応えをつかんできたことだろう。「やれる」と。

そしてついにホーム開幕。相手はベガルタ仙台。こちらもかつてJ1にいた強豪。サポの熱さも知られるところ。今年のJ2で長良川に来るのはこれが最初で最後、大挙して乗り込んでくるだろう。ならばキチンと迎撃して、先週小瀬に行けなかったホームのみんなにも示してほしい。「やれる」と。

today's guest - welcome to GIFU -

ベガルタ仙台

1988年に東北電力サッカー部として創設。「ブランメル仙台」を経て1999年Jリーグ加盟時に「ベガルタ仙台」に。2002~03シーズンの2年間でJ1で過ごす。昨年はJ2で4位。ホームスタジアムは「ユアテックスタジアム仙台」。全国でも屈指の観戦環境を誇る。

■岐阜×仙台：過去の公式戦初顔合わせ

◇小瀬まで行きました！

●Jデビューを迎えた地・甲府。同行の仲間にお願ひし、まっすぐに向かったのはJR甲府駅。この目で確かめたかったソレは、改札を出た辺りに用意されていた。甲府のLフラと今年のキャッチコピーと、そして「本日の試合予定」の文字ともに飾られていた、ボクらのクラブのLフラッグ。FC岐阜のJデビューを、改めて実感した瞬間だった。試合の内容も結果にも、充分納得。たとえ満点ではないにせよ。ただ、ボクらはまだまだヴァンフォーレに及ばない。駅の改札を出た瞬間から始まりスタジアムに至る道中、そしてスタジアム内でのホスピタリティ。運営もスタッフの応対も含め、トッパーリーグを経験した実績、J参入以前から続く連続としたクラブの歴史。そして何よりも、ゴール裏からバクスタのほぼ全部とメインもほとんど埋め尽くしたサポーター、そのパフォーマンス…。ただ海がない土地柄だけではない、いくつもの共通点を感じられる街・甲府。一日でも早く、彼らに追いつき、追い越したい。そんな思いも、いいお土産になった。そして、今日。世界一幸せなスタジアムへの第一歩となれ…。(ぐん、)

●ヴァンフォーレ甲府のお膝元、山梨県甲府市。会場の小瀬スポーツ公園に近づくにしたがって目に付いたのがいたるところに立ててある青い幟。折れ目がまだ残っているところを見ると今シーズンに向けて新調したらしい。それにしても本当にいたるところに立っている。病院、コンビニ、個人商店などなど。それは甲府サポーターを鼓舞しているようでもあり、まだまだ見ぬステージに足を踏み入れた僕たち岐阜サポーターを歓迎しているようでもあった。会場ではいろいろなテントが立ち並び、ところどころで行列も出来ている。聞けば名物「ほうとう」の無料配布らしい。預り金として¥100を払って小ぶりのどんぶりに入ったほうとうに舌鼓を打つ。食べ終わったらどんぶりとお箸を返して¥100を返してもらおう。リサイクルがしっかり出来ているようだ。試合後、またまた青い幟で飾られた道を歩いて駐車場まで戻る。警備員さんから「お疲れ様」と声を掛けてもらう。会場ではなかったものちょっとしたエール交換。劇的にドローに持ち込んだ試合の内容もあいまって心地よい疲れを感じて帰路に着くことが出来た。素晴らしいJ初戦だった。(ST57)

●昨日は小瀬競技場のアウェイゴール裏最上端で応援しました。限りなく勝利に近い引き分け、試合後の甲府サポの大ブーイングが岐阜が試合を押し退けたことの何よりの証明だと思います。電車を乗り継いで甲府まで行ったかがありました。(緑の携帯電話)

●甲府戦は、「今期のFC岐阜が目指すサッカー」の方向性をしっかり示した試合だったと思います。全員での組織的な守備、両サイドからの素早い攻撃、そして何より、最後まで集中してボールを追いかけける姿勢。全体的には甲府の攻撃を防ぎきってのドローだったでしょうが、良い形で攻める局面が何度もあり、優勝候補の甲府から勝ち点1を得ることのできた、実に価値ある内容でした。FC岐阜は「最下位」ですから、今期は常に厳しい試合となるでしょう。でも、だからこそ全力で闘う姿が僕たちに勇気を、そして結果を出したときには、僕たちに大きな感動を与えてくれると思います。今年も、全力で応援します。(ささたく)

◇PSM名古屋戦

●PSMという「J2昇格祝賀試合」でしたが、予想以上に多くのお客さんが来ていましたね。結果はともかく、内容的にはイマイチ、いやイマイチぐらいだったかも。ただ、何人かの選手はJ2での戦いに向けて自分を変えていこうという姿勢が見て取れ、今後に期待を抱かせるプレーもいくつかあったのは収穫だったと思います。あとはその変化を「成長」にまで昇華させられるか、そしてそれがチームのレベルアップにつながれば…と願わずにいられません。これからも一歩一歩を確実に踏みしめていって欲しいですね。(ロクラ)

◇いざホーム開幕仙台戦

●滋賀県東近江市在住の今年から岐阜サポになる四十路の独身男性です。今迄サッカーはTV観戦のみで生観戦は一度もありませんでしたが隣の岐阜にJリーグのチームができた為、一念発起競技場デビューをしたいと思ひます。場所はもちろん長良川競技場です岐阜の皆様一緒に頑張りましょう！(緑の携帯電話)

●甲府での開幕戦、「Jリーグデビュー」は追いついて引き分けとゆう上々のものでした。けど、それはアウェイでのもの。本当にチームが地域に根ざすにはホームでの戦績が重視されるものです。長良川で緑を纏った選手達が「岐阜」の名を背負い戦い勝利と歓喜を得ることが何よりも大切なことです。その第一歩となる「ホーム開幕戦」はデビュー戦と同等かそれ以上の重要性を持ちます。浮かれることなく1試合1試合この舞台で戦えることに感謝しながら応援していきます。みんなも一緒にこのクラブを支えていきましょう。(ジュニア)

●緒戦のアウェイということを考えれば、まずまずの出だしだったと思います。何より去年と違い、プレーに気持ちが込められているのが伝わってきたのが嬉しい。ただフィードのミスやセットプレーで弱点をさらけ出した点など、手放しでは喜べないのも事実。良かったところは伸ばし、悪かったところは修正していく作業を怠りなくして欲しいですね。今日はホームですし、前節以上のプレーを期待してます！(OJL)

●ホーム開幕が仙台かあ……。仙台には4年間住んでいたんで、ベガルタはJ2で一番「気になる」クラブ。友人の仙台サポも大勢いる。岐阜サポの友人達からも「仙台戦はどっちにつくんだ」と何度も訊かれた。でも大丈夫、ここでベガルタに未練を残すようなら『岐大通』なんか作らないって。切り替えは完了してます。(吉田鑄造)

2008J2

■過去3試合の結果■
第1節 甲府1-1岐阜
(小島宏)

■順位表■

(勝点、得失点差、得点)			
1	横浜FC	3pts + 2	2
C大阪			
	広島		
4	愛媛	3pts + 1	2
5	湘南	3pts + 1	1
	鳥栖		
7	岐阜	1pts 0	0
	甲府		
9	熊本	0pts - 1	1
10	仙台	0pts - 1	0
	山形		
12	水戸	0pts - 2	0
	草津		
	徳島		

(※福岡は前節試合なし)

次回HomeGame

J2 第4節
徳島ヴォルティス戦
3/23 (日) 18:00
@岐阜メモリアル
センター長良川競技場

初のナイター開催。春の夜に勝利の凱歌を！

投稿募集！

gidaidohri@hotmail.co.jp

お待ちしております！